

子育て支援にかかる保護者ヒアリングの結果について

■ヒアリングの実施目的

各サービスの量の見込みについては、庁内での検討や子ども・子育て会議における検討により決定していくこととなりますが、保護者対象のインタビュー形式のヒアリングを通して、教育・保育事業への量や質のニーズを探るとともに、ニーズ調査の数値についての検証を行います。

■ヒアリング実施概要

実施日：平成 26 年 3 月 5 日

時 間：午前 10 時から 12 時まで

場 所：子育て支援センターゆりかご

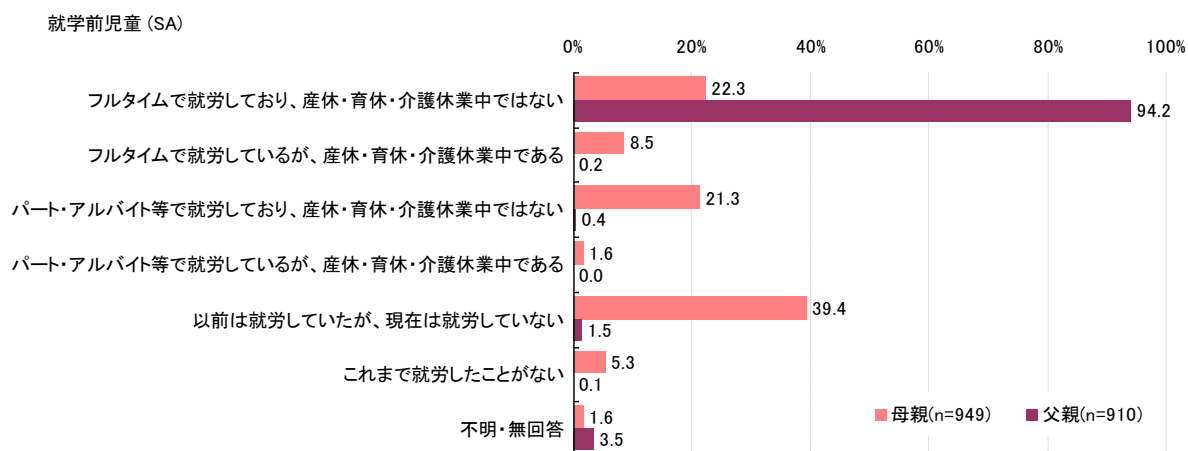
ヒアリング対象者：約 20 人

幼稚園に子どもを通わせている保護者

就園前の保護者

①保護者の就労状況

【参考データ】



保護者ヒアリングの結果

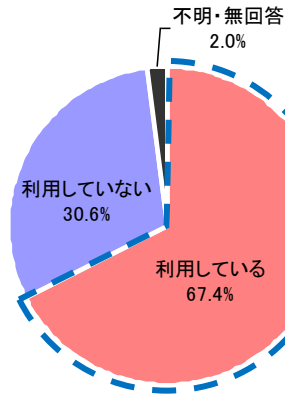
- パートでの就労や、月に数回等の不定期での就労をしている。
- 出産を機に、仕事を辞めた。働きながら子どもを育てることに負担を感じるのと、周りにも負担をかけることに心苦しさを感ずるため。
- いずれは、また働きたいと思うが子どもがある程度大きくなってから働きたいと思っている。(小学校の高学年くらい)
- 子どもの出産を機に、仕事を辞めたが、子どもがある程度大きくなってきたので、幼稚園入園後に働きたいと思っている。

②平日の教育・保育事業の利用状況（幼稚園や保育園の利用状況）

【参考データ】

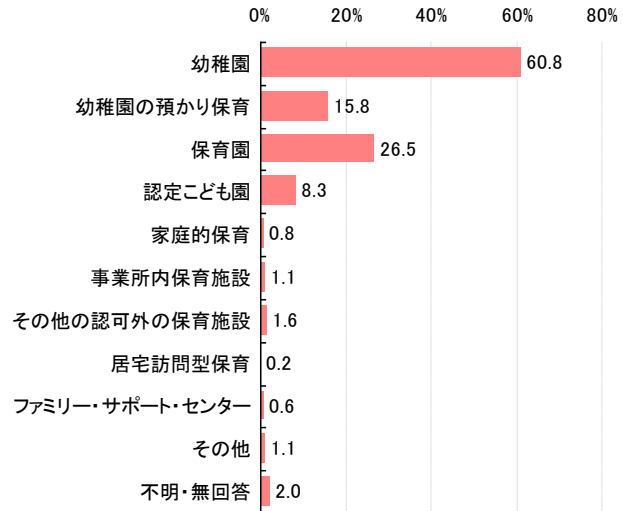
■平日の教育・保育事業の利用の有無

就学前児童 (SA) n=951



■平日利用している教育・保育事業の種類

就学前児童 (MA) n=641



保護者ヒアリングの結果

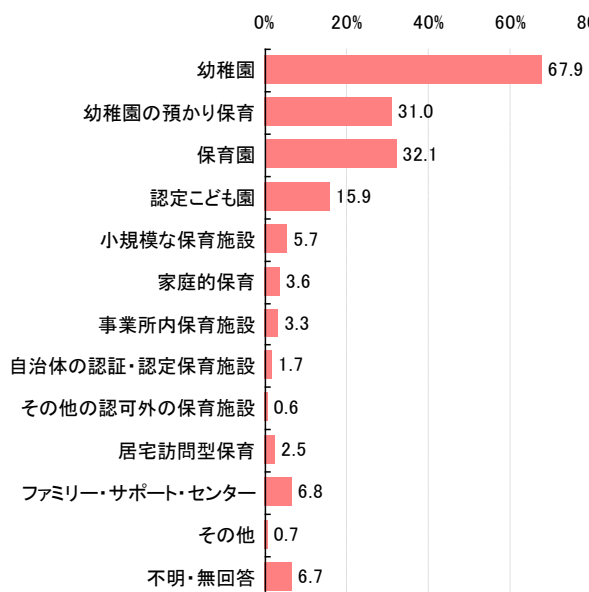
【幼稚園や保育園に就園している子どもの保護者】

- 下野市は幼稚園を利用している人が多い。
- 妊娠をしたので上の子どもを出産前後に保育園に預けたかったが定員で預けることができなかった。
- 転勤族で、市外から転入してきたが、下野市は幼稚園が保育園を兼ねている。20時まで預かってくれるので、フルタイムで働いていても預けられる。預かり保育がかなり充実している。
- 保育園は就労していることが条件なので、これから働きたいだけでは預けられないのでそういう人は幼稚園を選んでいる。
- 幼稚園の預かりの充実ぶりは、他と比べて特殊だと思う。
- 幼稚園でもフルタイムで働いている人は多い。
- 昔は保育園の利用に、祖父母が同居していると利用できないという条件が厳しかった。
- 4月から幼稚園の入園予定。

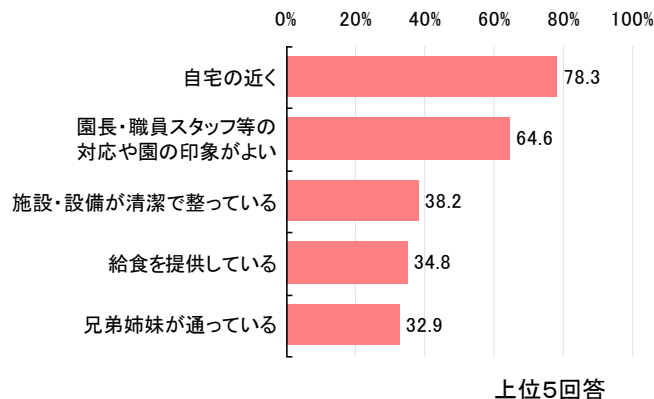
③利用したい教育・保育事業や平日の教育・保育事業を選ぶ際に重視すること

【参考データ】

就学前児童 (MA) n=951



就学前児童 (MA) n=951



みなさんはなにを重視されますか？

保護者ヒアリングの結果

- 自宅から近いところを選んでいる。
- 料金によるかなと思う。
- 以前、宇都宮に住んでいたときは、働いていて認可保育園の利用を希望していたがパートだったため利用ができず、職場近くの認証保育所を利用した。そこは、料金との兼ね合いと、読み書きも教えてくれたので満足していたが、仕事が休みの日などは、預け先が職場近くなので、そこまで行かなければならないのが大変だった。下野市に引っ越し預け先を考えた時に、読み書きを教えてもらっていたのでそういったことを継続できることが条件だった。
- 自宅に近くには複数幼稚園があったので、その中で、体験入園等で子どもが気に入ったところに決めた。
- 妊娠をしたので上の子どもを出産前後に保育園に預けたかったが定員で預けることができなかった。
- 転勤族で、市外から転入してきたが、下野市は幼稚園が保育園を兼ねている。20時まで預かってくれるので、フルタイムで働いていても預けられる。預かり保育がかなり充実している。
- 保育園は就労していることが条件なので、これから働きたいだけでは預けられないのでそういう人は幼稚園を選んでいる。
- 幼稚園の預かりの充実ぶりは、他と比べて特殊だと思う。
- 幼稚園でもフルタイムで働いている人は多い。
- 昔は保育園の利用に、祖父母が同居していると利用できないという条件が厳しかった。
- 職場近くで預けると、休みの日等だと自宅から遠く、そこまで預けに行かなければならない。
- 働いていない人が多いので、幼稚園の利用が多いと思う。

◇◇今の施設の決めたポイント◇◇

- 自宅から近かったから。
- 自宅から徒歩圏内。
- 職員の対応や英語教育、保育の内容。
- 小学校に上がる時に学区に友達ができるように自宅近くを選んだ。
- 教育方針。(体づくりに力を入れていたり、教育に力を入れていたり)
- 朝早くから夜遅くまで対応してもらえるところ。
- 本人が体験入園に通ううちに気に入ったため決めた。
- 働いているので習い事の送迎ができないため、施設内で習い事ができること。
- 未就園クラスに通っていたら本人が気に入った。
- 自宅に近く、自分の兄弟や親が卒園生で信頼感があったから。

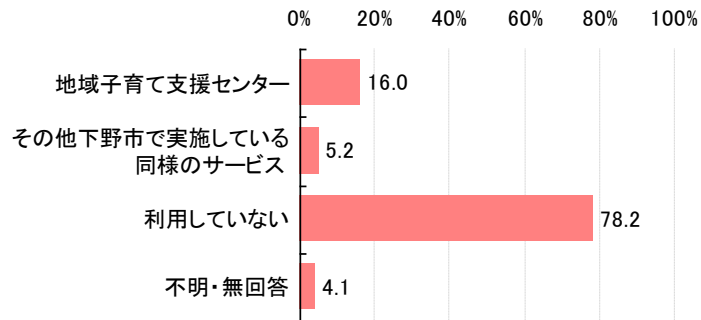
◇◇入園前の情報収集◇◇

- お母さん同士で、会々と保育園や幼稚園についての情報交換をかなりした。

④地域子育て支援センターの利用状況について

【参考データ】

就学前児童 (MA) n=951



みなさんや周りの方ほどのように利用されていますか？

保護者ヒアリングの結果

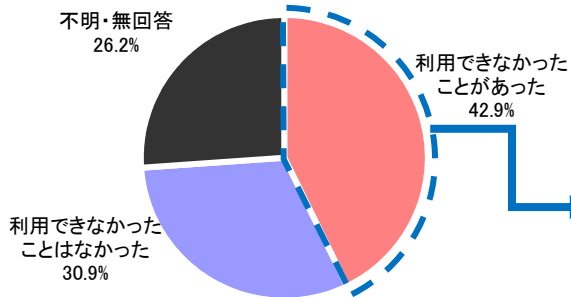
- 幼稚園に入る前は利用していたが、入園後は利用しなくなった。
- 上の子どもの都合に合わせて、なかなか空いている時間できない。
- 子どもが2人目になったりすると、利用しなくなるのでは。
- 転入してきて、知り合いがいない人にはすごく有り難い場所だと思うが、人見知りなどする人には最初にかなり勇気がいると思う。
- 先輩に連れてきてもらった。
- 1人ではきづらい。
- 知り合いがいないので、友達をつくりに来た。

⑤ 病気の際の対応方法について

【参考データ】

■ 子どもの病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと

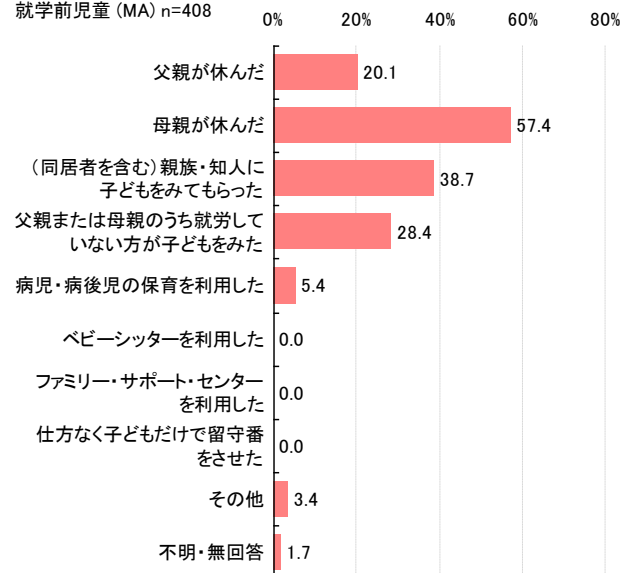
就学前児童 (SA) n=951



お子さんが病気やケガの際の対応方法についてみなさんはどのような対応をされていますか？

■ 子どもの病気等で教育・保育事業が利用できなかったこと際の対応方法

就学前児童 (MA) n=408



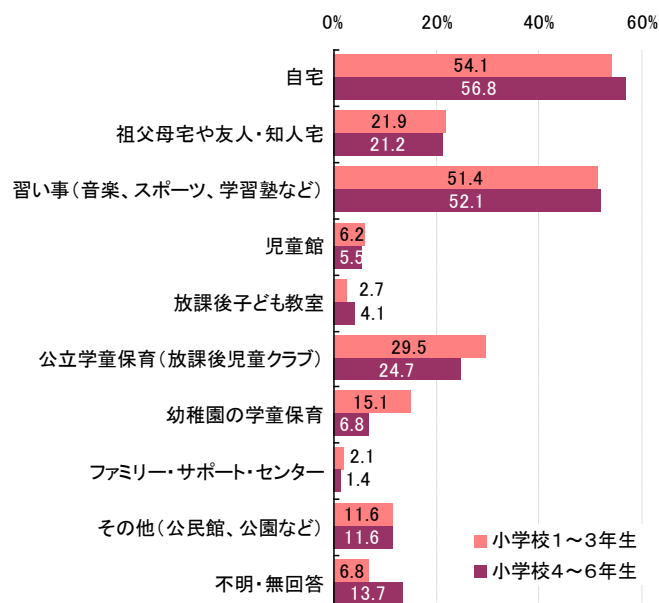
保護者ヒアリングの結果

- 月内の不定期に仕事の場合、病気になった時は主人に頼む。病気のと看ファミサポが来てくれるといいなと思う。
- ファミサポの研修を受けたいが、研修日がイベント重なってしまいでれない。
- フルタイムで働かない理由は、病気が原因。主人が休みをとることはありえないし、フルで働くひとは親が近くにいるから出来るのだと思う。
- 急に幼稚園から電話があっても、父親が迎えに行くのは無理。
- 子どもの病気もだが、自分自身具合が悪く、子どもと二人きりで家にいるのはすごく不安。身体が辛くても病院に行けないし、行くにしても預かってくれる人がいなく、とても辛かった。
- 持病による具合の悪い時に誰かが子どもをみてくれるとすごく安心する。
- 柔軟に預かりに対応してくれるとありがたい。
- 病気はすべてを狂わすと思う。

⑥小学校入学後の過ごし方について（平成 26 年度入学予定児の保護者のみ）

【参考データ】

就学前児童 (MA) n=146



兄弟のいる方はどのような過ごし方をされていますか？

保護者ヒアリングの結果

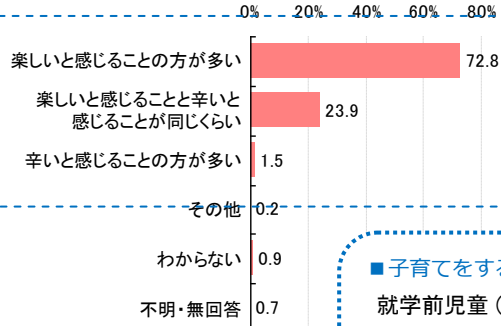
- 学童はまだまだ、先だし、働いていないのであまりイメージがわからない。
- 幼稚園の学童はすごく柔軟で、送迎もあったりするのですごく便利だし、有り難い。(単発の利用ができる)
- 2人目が育ったら働きたいとおもうと学童はぜひ利用したい。
- 公立の学童も私立の学童のように柔軟に対応してくれるとよい。(長期休みの給食とか、公立学童はお弁当)

⑦子育てについて

【参考データ】

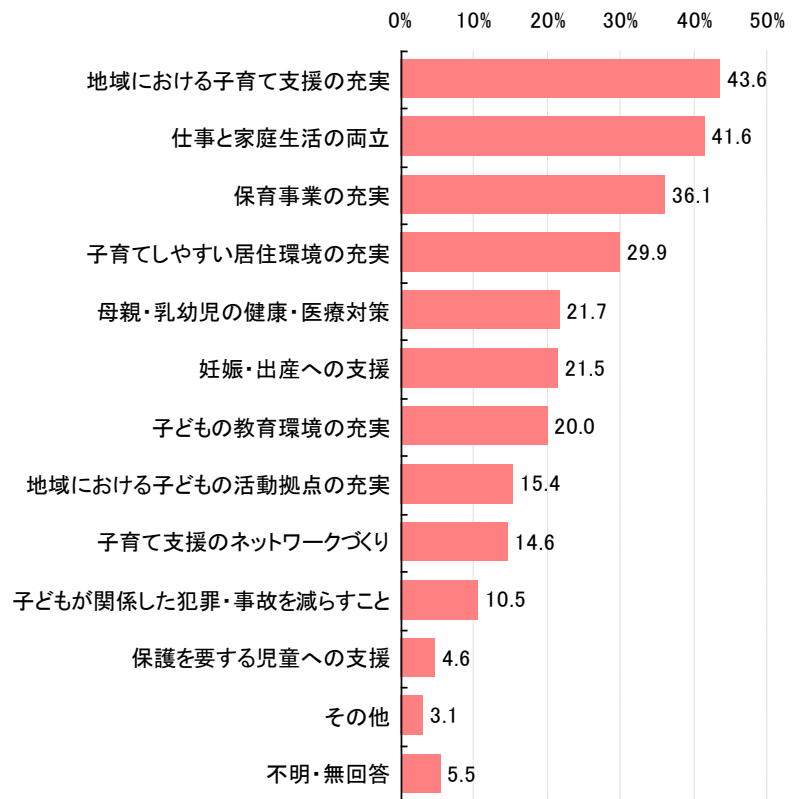
■子育てを楽しんでいるか

就学前児童 (SA) n=951



■子育てをする中で有効と思われる支援・対策

就学前児童 (MA) n=933



みなさんが子育てをされている中で、これは重要と感じる支援・対策を教えてください。



保護者ヒアリングの結果

- 正直、子どもと一対一は辛い時もある。
- 幼稚園、保育園で子どもが成長しているところが見え、成長が実感でき、嬉しい。
- 少しでも子育て環境を充実させてもらって生み育てやすい環境にしてほしい。
- 市の体操教室などが通年で開催されるといい。
- インフルエンザの注射を学校でしてほしい。真岡ではインフルエンザの補助がでると聞く。
- 子どもが就園前だが、今日の話を聞くと、知らないことが沢山あった。ファミサポのことも知らなかったし、先行きに不安を感じる。色々と勉強しなくてはと思った。